

東京家政大学ビジョン150

理念

存在意義（パーパス）

行動指針（ミッション）

理念

建学の精神「自主自律」

生活信条「愛情・勤勉・聡明」

存在意義（パーパス）

知と技で自他の可能性を広げ、
人がつながる社会の起点となる。

東京家政大学は、すべての人が自分らしく暮らし、
人生を全うすることができる社会、
人と人がつながる社会の実現に貢献します。

東京家政大学が大切にするしなやかな知性と実践に基づく専門性は、
自分自身の人生を切り拓くだけでなく、
他者の可能性をも広げることができるものです。

東京家政大学は、すべての人が支え合い、
認め合うことのできる社会に向けて、
自ら最初の一步を踏み出す人を育みます。

行動指針（ミッション）

1. 理念・目的
大学・大学院・短大の理念・目的に即し、必要な改革を断行する。
2. 入学者の積極的な受け入れ
急速に進む少子化・社会の変化を直視し、学ぶ意欲のある多様な学生を積極的に受け入れる。
3. 学習・教育
「人をつなぐ専門力」（専門に関する能力×汎用的能力）の育成に邁進する。
4. 学生支援・キャリア支援
すべての学生がそれぞれの可能性を発見し、伸ばせるよう支援する。
5. 研究活動
教育研究を支える環境や条件を整備し、研究活動を活性化する。
6. 社会連携・社会貢献
地域社会や企業等との連携を通じて、大学の教育研究の成果を社会に還元する。
7. 生涯教育・キャリアアップ
本学の強みを生かし、広く社会人等に対し充実した学びの機会を提供する。

就職に強い、東京家政大学



2025年度 実就職率ランキング

全国
女子大

No.1

全国 国公立大

No.7



実就職率

2024年度 卒業生対象

96.5%

※2025年度実就職率ランキング（卒業生1,000人以上）
※大学通信調査／2025年7月24日付
※実就職率＝就職者数÷（卒業者数-大学院進学者数）×100



思い描くキャリアの実現へ

TOKYO KASEI PRESS Vol.105

学校法人渡辺学園 広報誌なでしこ

令和7（2025）年9月発行

発行人 菅谷 定彦（学校法人渡辺学園 理事長）
編集責任者 岩井 絹江（広報・宣伝部 統括）
編集メンバー 川口 恵美子、田中 江梨子、後藤 直哉、
坂本 理恵、綿貫 里穂、平松 華歩
編集・発行 学校法人渡辺学園 広報・宣伝部
〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1
TEL 03-3961-5690

デザイン SS Design
印刷 上毛印刷株式会社

掲載希望の記事がありましたら、広報・宣伝部にご連絡ください。



TOKYO KASEI PRESS
バックナンバー



Instagram

本学の魅力や最新情報を発信中！
“フォロー”や“いいね”
よろしくお願いします！



TOKYO KASEI PRESS Vol.105
アンケート



学生広報メンバー
応募フォーム

ご協力を
よろしくお願いします！

ご興味のある方は
広報・宣伝部に
お気軽にご連絡ください！